

図書館かがわ

香川県立図書館報 第105号

発行日 2014.10.1

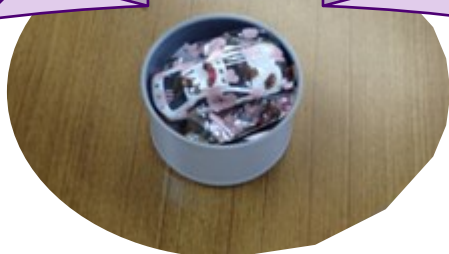
Library Kagawa

ISSN 1344-5464



ハンドルをまわして缶の
フタをしめているところ

タカラモノを
入れたところ



多度津高等学校で製作している
カンヅメの展示



「未来★カンヅメ工房～20歳にひらくタイムカプセル～」 を開催しました！

香川県立図書館では、夏休み期間中の子どもたちを対象に「未来★カンヅメ工房～20歳にひらくタイムカプセル～」を開催しました。これは、県立図書館の開館20周年にあわせて、子どもたちが20歳になった時に開くタイムカプセルを作ろうという催しです。材料は、私たちが日ごろよく見かける缶詰の缶。香川県立多度津高等学校の生徒さんと協力して、自分の宝物を入れた缶にフタをすると、思い出のつまったタイムカプセルが完成しました。

子どもたちが大人へと成長したとき、県立図書館が思い出の場所となっているよう、これからも様々な取り組みを続けていきます。

「高校生によるブックハンティング」

県立図書館20周年記念事業の一つとして、8月7日（木）に「高校生によるブックハンティング」を行いました。これはYoung Generation コーナーに置く本を、高校生の視点で選んでもらうことによって、本や図書館に親しみを持ってもらおうとするものです。

当日は、県内高等学校の生徒17名が参加してくれました。高松市内の書店に集合して、約2時間、自分が読んでみたいと思う本や図書館にあればいいと思う本を、約130冊選んできました。また、自分が選んだ本の中からPOPを作成しました。

広い店内、1階から3階までたくさんの本があり、選ぶのがなかなか大変そうでした。POPは、各自いろいろな工夫をこらして作成してくれました。

辻村深月、白河三兎やあさのあつこなど、選んだ本の約6割が小説でした。他にも、生き方、絶景、城、手芸、野球、英語、川柳などいろいろな分野の本を選んでくれました。これらの本とPOPは、「Young Generation コーナー」展示スペースで展示しています。

この本、
いいんじゃない？



読みたい本が
たくさんあるなあ。



自分で選んだ本の
POPを作成。

参加してくれた高校生のみなさん



この本オススメです！

～図書館の本棚からピックアップ～

「親の認知症が心配になったら読む本
そこが知りたい！94のポイント」
小川陽子／著，市来寄潔／監修 新訂版
（実務教育出版）2013．9
（請求記号：4937／O62）



専門医を受診
しましょう！

親にはいつまでも元気でいてほしいものです。でも、「親の様子がなんとなく変かも」と思ったら、この本を読んでみてはいかがでしょうか。

本書は、著者が認知症の実父を介護した経験と取材を通して、

- ・ 認知症はどんな病気なのか
 - ・ 認知症と診断されたらどうすればよいのか
 - ・ 認知症の親への接し方
 - ・ 日常生活のケアで気をつける点
 - ・ 介護者のケア方法
- 等がわかりやすく書かれています。

親の変化に直面すると、子どもはそれを受け入れがたく、「もう少し様子をみよう」と先延ばしにしがちです。認知症かとも思っても他の病気のこともあるので、まずは専門医の診察を受けましょう。

また、親の介護だからこそ、介護する子どもが陥りやすい言動と対処のヒント、介護保険の手続き方法や介護サービスの利用についても書かれていますので、頼りになる一冊だと思います。

これからの介護では、認知症の親が、自宅や施設でその人がその人らしく、穏やかに過ごすことができる支援が大切です。さらに、介護する子どもも、心身ともに健やかであることも重要なのです。

「謹訳源氏物語 1～10」
紫式部／原著，林望／著
（祥伝社）2010．3～
（請求記号：
9133／M3／14－1～10）



受験生にもオススメ！

日本文学の最高傑作と言われる「源氏物語」ですが、現代語訳ですら、通読したことがある方は、少ないのではないのでしょうか。

今まで読んだことのない方に朗報です。この林望さんの「謹訳源氏物語」は、とても読みやすく、現代の小説と近い感覚で読むことができ、「源氏」の世界へ容易に入り込んでいくことができます。

そして、もちろん、受験生にもオススメです。受験対策として、源氏物語を漫画化した作品はいくつかありますが、私の場合は、漫画で源氏物語の内容を掴めたのは良かったけれど、試験問題を解いている最中も、絵の残像が目にとびりついて、問題になかなか集中できない、ということがありました。

しかし、そんな心配は、この本では、無用です。源氏物語では、人物の容貌は詳しく描写されない（末摘花は例外ですが）、自分の好きなように、想像できます。

たとえば、若い源氏を描写した「その姿形の美しさといい、性格の立派さといい、この世のものとも思えないくらい素晴らしかった」という文章を読んで、どんな人物を思い浮かべますか？

どんな風に「素晴らしい」のか、読む人の数だけ、違った源氏像があるのではないのでしょうか。

受験の息抜きに、または、秋の夜長に、「源氏物語」の世界に浸ってみませんか。

本を大切に ～本が泣いています～

香川県立図書館では、本・雑誌に書き込みや切り取りがされる事例が発生しています。図書館にある資料は、県民の皆様の大切な財産です。利用者の皆様に気持ち良く利用していただけるように、ご協力よろしくお願いします。



書き込み

マーカ等で線を引いたり、文字の書き込みがあります。



切り取り

必要な箇所のみ切り取られています。



ページ外れ

県立図書館には、古い本も多いので、ページが外れた場合は、そのままお持ちいただき、お手数ですが返却の際に、是非、教えてください。専用のテープで修理します（セロハンテープは貼らないでください。）。

香川県シェイクアウト(県民いっせい地震防災行動訓練)に参加します！

「津波防災の日」である11月5日（水）に、南海トラフ地震に備えて県内いっせいの訓練が行われます。図書館においては、10時頃に約1分間「安全行動1-2-3」（「1 drop! = まず低く！ 2 cover = 頭を守り！ 3 hold on = 動かない！」）を実施します。当日ご来館のみなさんも是非参加して、普段の生活場所での防災について、もう一度考えてみましょう。ご協力をお願いします。

なお、香川県シェイクアウトの内容等くわしくは、県ホームページ「かがわ防災Webポータル」をご覧ください。



編集・発行 香川県立図書館

〒761-0393 高松市林町2217-19（香川インテリジェントパーク内）

TEL 087-868-0567 FAX 087-868-0607

<http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>